

## 令和2年度ふるさと登山実施計画

健康安全体育

### 1 ねらい

- (1) ふるさとの自然に親しみ、ふるさとの美しい自然を発見し、地域の一員であることの自覚を高める。
- (2) 登山という負荷の大きい活動の中でも、あきらめず、困難を乗り越える体験することにより、体力の増進及びたくましい心を育て、成就感や満足感を味わわせる。
- (3) にこにこ班で行動することで集団行動のきまりを守り、安全に行動することができるようにする。また、友だちと励まし合ったり、助け合ったりすることで互いに協力する態度を育てる。
- (4) 只見川の水源である尾瀬を訪れることで、海とのつながりを知り、海洋への意識を高める。

### 2 実施日 令和2年9月12日(土) 一日行事

- 8:15 出発式 8:30 学校発 16:30 学校着
- ※ 12日が雨天の予報時は9月18日(金)に延期する。

### 3 活動場所

沼山峠～大江湿原～尾瀬沼ビジターセンター

(所要時間：行 1時間15分 帰り 1時間30分・7km)

日程

8:30	学校発
10:00	御池着(路線バスで沼山峠へ)
10:30	沼山峠着
11:45	尾瀬沼ビジターセンター着 昼食
13:00	尾瀬沼ビジターセンター発
14:30	沼山峠着(路線バスで御池へ)
15:00	御池着
16:30	学校着

### 4 引率者

校長 教頭

1班 徳永 鈴木

4班 横山 齋藤

2班 山田 酒井

5班 加藤 根本 飯塚

3班 千葉 長澤

案内人：5名予定

## 5 活動にあたって

- (1) 登山はにこにこ班に分けて行う。
- (2) 先頭を教頭とし、最後尾に校長が付くことを基本とするが、班のメンバー等の実態に応じて安全第一に人員配置を行う。携帯電話等を活用し、連絡を密にすることで、突発的な事故に対しても万全な対応を心がける。
- (3) 各にこにこ班に森の案内人の方に入っていただき、途中で説明していただく。
- (4) にこにこ班で、話し合いの時間を設け、どんなめあてをもって活動(登山や自然とのふれあい)をするのかを明確にしておく。(9/4(金)業間 事前指導)
- (5) 万が一、当日実施するかどうかの判断が必要になった場合の判断は、案内人の方の助言を聞きながら、校長、教頭、体育主任で5:00に決定する。決定後、保護者へ一斉メールをする。登山中の判断は、校長、教頭が行う。

中止の場合、予備日の時間割で授業を行う。その日は、短縮5校時時程とし、持参した弁当を食べて下校する。

## 6 持ち物

- 〈児童〉
- ・お弁当
  - ・飲み物(500ml×2本程度)
  - ・おしぼり
  - ・タオル
  - ・ビニール袋
  - ・ハンカチ
  - ・ティッシュ
  - ・おやつ少々
  - ・しきもの
  - ・軍手
  - ・雨合羽
  - ・熊鈴
  - ・トイレ利用料(1人100円)
  - ・リュックサック
  - ・マスク
- 〈引率者〉
- ・カメラ
  - ・携帯電話
  - ・熊鈴
  - ・救急用具(アイスノン・テーピング・虫除け、虫さされ、毒抜き等)

## 7 服装

- ・運動着(長袖、長ズボン)
- ・紅白帽子
- ・履き慣れた靴
- ・汗ふきタオル
- ・ウインドブレーカー

## 8 当日までの主な日程

- 7月31日(金) 原案審議
- 8月21日(金) 下見
- 8月26日(水) 案内人事前打ち合わせ
- 9月11日(金) 実施判断
- 9月12日(土) 活動当日
- 9月18日(金) 予備日

## 9 その他の留意事項

- (1) 8月26日(水)の16:00から案内人との打合せを行う。
- (2) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、バスの中では、マスクを着用し、食事の際には、アルコール消毒（養護教諭が準備）を行う。
- (3) 御池から沼山峠までは、公共バスを利用する。大人数になるため、事前に予約を入れておく。

会津バス田島営業所 0241-62-0134

- (4) 児童及び職員、案内人の交通費は、海洋教育パイオニアスクールプログラム助成金から支出する。案内人の方の謝礼は森林環境学習事業費と弘済会の助成金から支出する。
- (5) 各にここにこ班に1人ついてもらえるように、案内人を手配する。(計5名) 教頭
- (6) スクールバスについては、朝は平日と同様の時間をお願いする。帰りは時間がずれることが考えられるため、教職員で送る。